

保土ヶ谷宿四〇〇倶楽部

神奈川県横浜市

【活動概要・効果】

☆歴史を活かしたまちづくり

○歴史を活かしたまちづくりをモットーに、幅広い市民活動を展開しながら、多くの方への保土ヶ谷の歴史性をPRしています。歴史を活かしたまちづくりのプランの策定や、歴史が漂う公園の整備提案など、行政と連携・協働した活動を展開しています。

☆子どもや地域を対象にした歴史を活かしたまちづくり活動は、保土ヶ谷区のみならず、旧東海道沿いの地域やまちづくり団体との交流を積極的に行い、旧東海道沿いのまちづくり団体のネットワーク構築を先駆的に取り組むなど、広域的なまちづくりを展開しています。

☆平成18年度には、旧東海道の趣きを感じられる空間（松並木・一里塚の再創造）整備を地域住民、行政が協働で実施しました。



街道ウォークガイド

《人員確保での工夫・苦労》

時代や社会情勢の変化に伴い、より活発な活動を行うためには、魅力ある人材が必要です。歴史に関連したイベントや勉強会等を頻繁に開催することで、歴史に興味のある方や初めて市民活動に参加する方など、新たな仲間を増やしてきました。また、東海道沿線の歴史をテーマに活動している団体等とも交流を図ることで互いにより刺激を受け、会員のモチベーションを維持しています。

《活動資金確保での工夫・苦労》

行政機関などの各種活動助成金制度の活用や地元企業からの協賛金により活動資金を確保しています。まちづくりの活動は活動資金も大切ですが、それ以上に活動するメンバーや地域の方々が、自分の住むまちを良くしたい等の「まちに対する想い」が最も重要だと思います。

【現場の声】

歴史を活かしたまちづくりをキーワードに当該倶楽部が昭和62年8月に設立されました。保土ヶ谷宿場まつりへの協力や、保土ヶ谷の歴史講習会、ウォークイベント開催、行政との協働による歴史スポット整備などを通じて、多くの皆さまへ保土ヶ谷の歴史性をPRしています。継続的な活動を行う秘訣としては、各メンバーによって活動に費やせる時間や労力が違う中で、無理をせず都合の良い時に活動してもらうことです。そして何よりもメンバー各々が楽しみながら活動することが一番大切だと思っています。

～保土ヶ谷宿四〇〇倶楽部
村田 啓輔さん



復元した松並木・一里塚